

しょう しゃ かん まーく  
障がい者に関するマーク



① しょう しゃ こくさいしんぼるまーく  
障がい者のための国際シンボルマーク



② もうじん こくさいしんぼるまーく  
盲人のための国際シンボルマーク



③ ほじょけんまーく  
ほじょ犬マーク



④ はーとぷらすまーく  
ハート・プラスマーク



⑤ しんたいしょう しやひょうしき  
身体障がい者標識  
(身体障がい者マーク)



⑥ ちょうかくしょう しやひょうしき  
聴覚障がい者標識  
(聴覚障がい者マーク)



⑦ しょう しやごようしえんまーく  
障がい者雇用支援マーク



⑧ みみまーく  
耳マーク



⑨ へるぶまーく  
ヘルプマーク



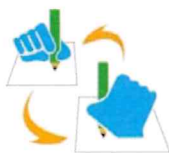
⑩ 「白杖 S O S シグナル」  
普及啓発シグナルマーク



⑪ おすとめいとようせつび おすとめいと  
オストメイト用設備/オストメイト



⑫ しゅわまーく  
手話マーク



⑬ ひつだんまーく  
筆談マーク

これらはすべて障がい者に関するマークです。見た目ではわかりにくい障がいを持った人が自分の状態を表したり障がいのある人に配慮した建物や施設であることを表したりしています。マークの意味を正しく理解して、必要な支援や配慮をお願いします。

さいご  
最後に

これらが、障がい者に対しての全てではありません。個人の意思を第一に尊重していただけますようお願いいたします。この事例集のこともっと障がい者のことを知りたい方は、市内6か所にある、お近くの「障がい者相談支援センター」または「吹田市役所 福祉部 障がい福祉室 基幹相談センター」へお気軽にお尋ねください。

〒564-8550 大阪府吹田市泉町1丁目3番40号

吹田市役所福祉部 障がい福祉室・基幹相談支援センター

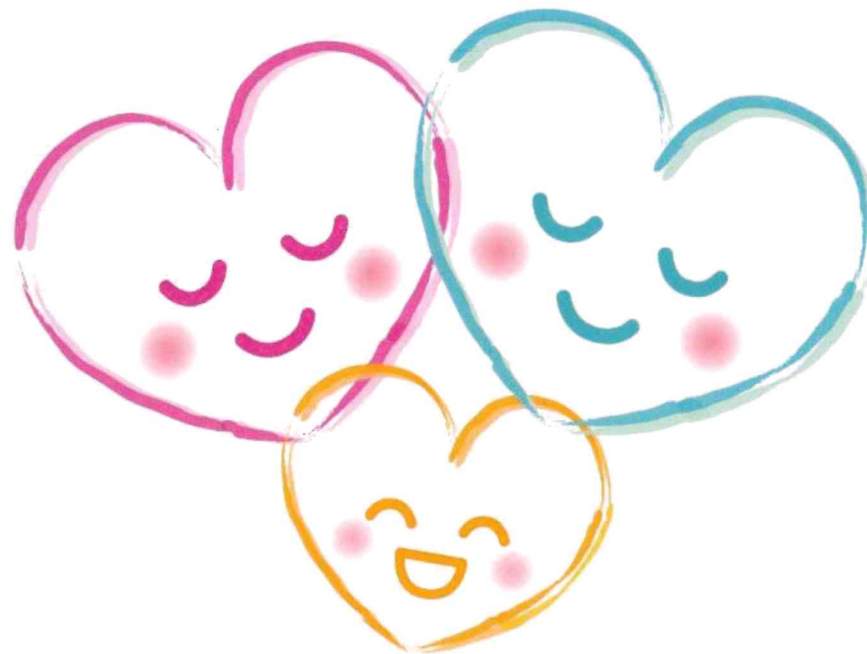
TEL : 06-6384-1348 FAX : 06-6385-1031 Mail : HPの専用フォームをご利用ください。

HP : <https://www.city.suita.osaka.jp/kenko/1018669/1024933/1018687/1016839.html>



とうじしゃはつ ちいききょうせい めぎ  
当事者発の地域共生を目指して

つむ われわれ  
~こころ紡ぐ、我々と~



すいたしちいきじりつしえんきょうぎかい どうじしゃかい  
吹田市地域自立支援協議会 当事者会

## はじめに

挨拶に先立ちまして、この事例集は今後、多くの方々へ障がいや障がい者児の理解がされ、誰しもが楽しみを持ちながら生活できる社会となるよう、また第2弾3弾と続けていける事で分け隔てのない共生社会への啓発に繋げていけるツールとして、どこでも見れ、様々な場面で使ってもらえお役にたてる事を願い作成されました。

現当事者会は2015年吹田市自立支援協議会の当事者部会準備会としてスタートし当初は月1回の会議と年2回の行事を開催し、他市の当事者部会の活動の視察や当事者の交流を広めるためバーベキュー懇親会やお互いの理解を深める為のしゃべり場の開催等、当事者が先頭に立ち活発な啓発活動をしてまいりました。

2018年4月から正式に専門部会の当事者部会として認められました。身体障がい者が中心となっていたので知的、精神に加え難病の障がい者の当事者委員を広く募り、委員間同士でも他の障がいの理解をするため、活動方針には「知る」「伝える」「学ぶ」を3本柱として掲げ、まずは障がい種別や生活環境も異なる、お互いのことをもっと知ることを行ってきました。

2020年2月国内で感染経路が不明な新型コロナウイルス感染が確認されました。当時はこれほど大きく世界を脅かす社会現象になるとはだれも予想しなかったでしょう。コロナ禍の感染対策で、会議はほぼできず状態が続いておりましたが、地域での障がい者の生活課題を取り上げていくためZoom会議を開催してもらったりして当事者の発信力を身に付けていきました。

2022年4月当事者会は委員を公募とし新たな会として生まれ変わらしていることから、当事者委員全員がこれまでの集大成をこの事例集の作成として、吹田市の障がい福祉がより一層、地域に広がることを願い、私達からの発信とさせていただきます。

障がい者児の理解を深めるため、多くの人に人に見て頂き、学習や会議・研修等での資料として、また広報啓発としても広く使われていくように望みます。

最後になりましたが、この事例集の作成にご協力いただきました当事者・御家族の皆さま、各相談支援センター、関係機関の方々ありがとうございました。

2022年3月  
吹田市地域自立支援協議会 当事者会  
会長 福西義信

## 障がいのある人とは・・・

身体・知的・精神障がい（発達障がいを含む）、難病、そのほかの心身の機能の障

がいがあり、障がいや社会的障壁によって、生活のしづらさを感じている人です。

障がい者手帳を持つ人だけに限られません。2種類以上の障がいを併せ持つ

重複障がいの方もいます。同じ障がいであっても、ひとりひとりの思いがあり、

多様性があります。



例) ●まちの中の段差



●早くで分かりにくい説明な

## 社会的障壁とは・・・

障がいのある人が生活のしづらさなどを感じる原因となる、社会における様々なこ

とがらや物・制度・しきたり・考え方などのことです。

障がい特性や具体的場面によって一人ひとり違います。それぞれの状況に応じて、

何か手立てはないかということと一緒に考えていただければありがたいです。

## もくじ

### 障がいの特性を知って、サポートをしよう …… 3 ~ 12

肢体不自由 … 3 視覚障がい … 4 聴覚障がい … 5 内部障がい … 6

知的障がい … 7 重症心身障がい … 8 精神障がい … 9

発達障がい … 10 高次脳機能障がい … 11 難病 … 12

当事者会からの生の声 視覚障がい者編 … 13 聴覚障がい者編 … 14

障がい者に関するマーク … 15